

給食だより

10月号



令和6年10月1日
富士市学校栄養士会作成



しっかり食べよう！朝ごはん

朝ごはんは一日の始まりです。勉強や運動に元気いっぱい取り組むために、朝ごはんをしっかり食べて1日のエネルギーを補給しましょう。

朝ごはん＝breakfast

breakfast（朝食）とは、飢餓（fast）を破る（break）、すなわち長時間食事をしないでいた後の食事という意味です。

朝ごはんに、一定の量の食事を摂取することで、体内時計がきちんと働くということがわかっています。

家族で取り組んでみませんか？

保護者の生活習慣は、子供に大きく影響します。

元気に過ごすために、家族みんなで朝ごはんを食べる習慣を身に付けましょう。

朝ごはんを抜くと脳に影響が

朝ごはんを抜いて学校に行くと、なんなくイライラしたり、集中力が続かず、勉強がはからくなかったりしたことはありませんか？

これは、脳のエネルギーが不足していることが原因です。脳の活動エネルギーは主にブドウ糖の働きによるものですが、ブドウ糖は体内に大量に貯蔵しておくことができず、すぐに不足してしまいます。朝起きたときの脳はエネルギー欠乏状態です。朝にしっかりごはんを食べないと、脳のエネルギーが不足し、集中力や記憶力も低下してしまいます。

給食レシピ紹介

きのこ丼

<材料(4人分)>

ご飯	4人分
だし汁	100mL
酒	大さじ1/2
A	みりん 大さじ1/2
A	砂糖 大さじ3
	しょうゆ 大さじ4
鶏もも肉	200g
干ししいたけ	3枚
にんじん	1/4本
ぶなしめじ	1パック
玉ねぎ	中3/4個
かまぼこ	30g
卵	4個
葉ねぎ	20g

<作り方>

- ① 鶏肉は食べやすい大きさに切る。
- ② 干ししいたけは水でもどし、千切り、にんじんは千切り、ぶなしめじは石づきをとってほぐしておく。玉ねぎは薄切り、かまぼこは薄い短冊切り、葉ねぎは小口切りにしておく。
- ③ 鍋にだし汁とAの調味料を煮立て、鶏肉を入れてほぐす。
- ④ しいたけ、にんじん、しめじ、たまねぎ、かまぼこの順に入れて煮る。
- ⑤ 味を見て、薄いようならしょうゆを足して味を調整、溶き卵を入れ、ふたをして火が通るまで煮る。
- ⑥ 葉ねぎを加えてひと煮立て仕上げる。
- ⑦ ご飯の上に具を盛り付けて出来上がり。

食物繊維の豊富なきのこを、ちつと食卓に！

カレーやシチュー、みそ汁などの定番メニューに入れても食べやすくなります。